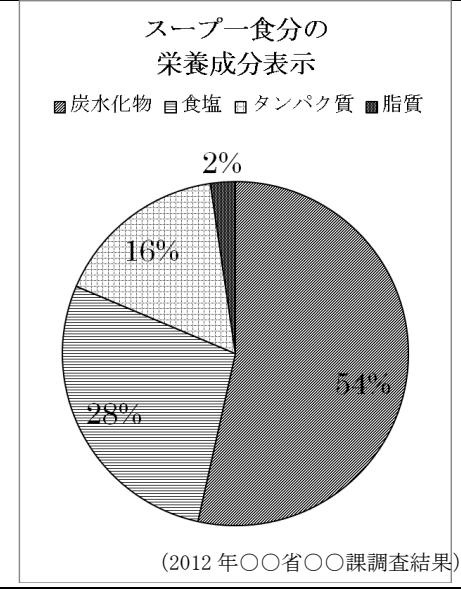


● 目的に応じて図表を使い分けましょう。
 ○ 調べたことや提案について、分かりやすく表すための図表には、様々なものがあります。それぞれの図表がどのようなときに使われているか確かめましょう。

I 構成要素の割合を知りたいとき
円グラフ



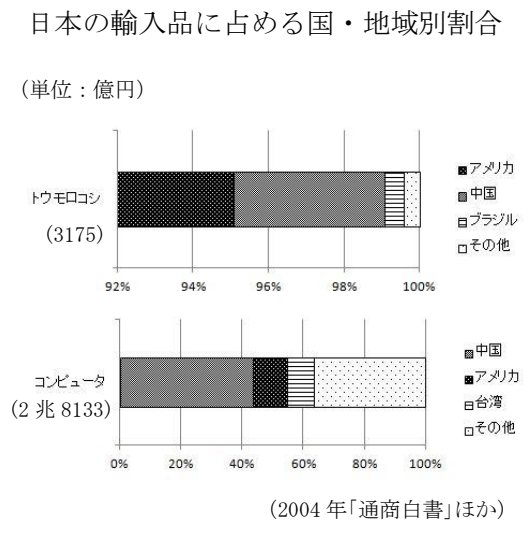
II 全体的な内容を知りたいとき
一覧表 (ランキング表)

私の好きな教科

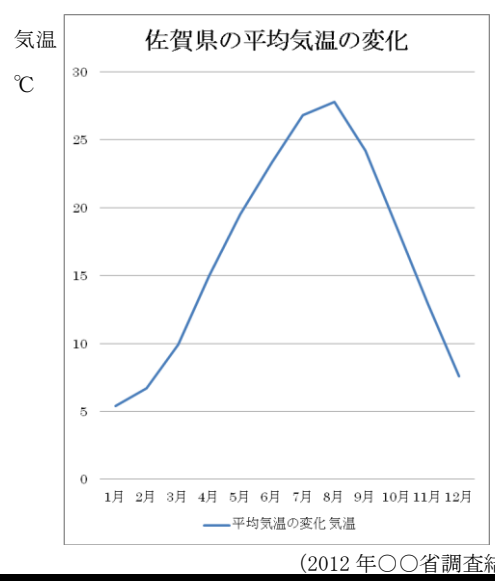
順位	好きな教科
1	国語
2	社会
3	英語
4	美術
5	音楽

(2012年10月1日調査)

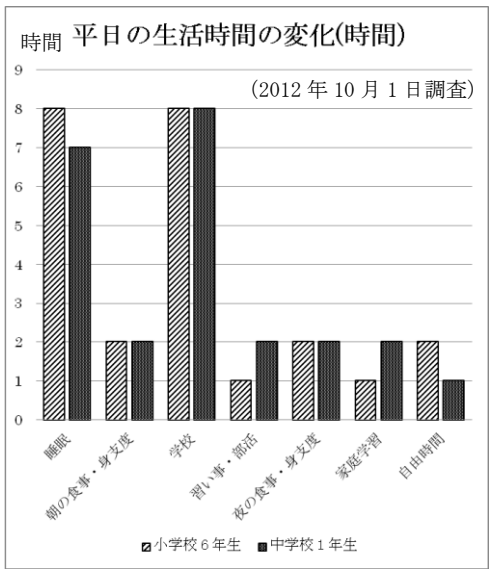
III 構成要素の割合の違いを知りたいとき
帯グラフ



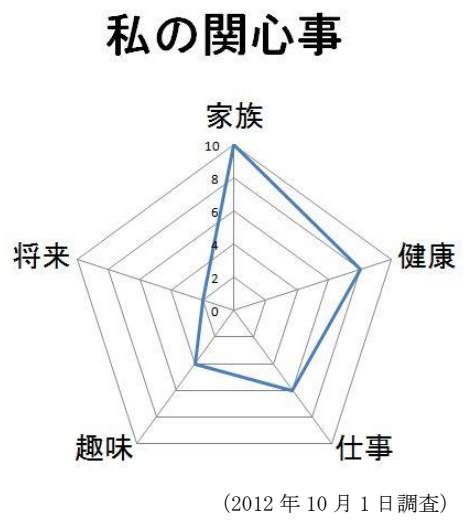
IV 時間の経過に従って数値の変化する様子を知りたいとき
折れ線グラフ



V 量の違いが分かり、その比較を知りたいとき
棒グラフ



VI 各要素のバランスを知りたいとき
レーダーチャート



○調査結果を図表にまとめるときの注意点（上の表では省略されているものがあります。）

- ▽調査期日を書く。
- ▽調査対象の情報を書く。（年齢、地域、人数、全体数など）
- ▽縦軸、横軸の単位を書く。
- ▽グラフのタイトルや要素名を書く。
- ▽原則として要素の数量が多い順に書く。

〔練習問題〕

○次の①～⑥の場合には、上のⅠ～Ⅵまでの図表の形式のうちどの形式を用いるのがよいですか。最も適当と思うものを選び、Ⅰ～Ⅵの記号を に書きなさい。

① クラスごとの図書の本の貸し出し冊数を比較したいとき

② 貸し出し冊数の多い図書の順位を知りたいとき

③ ある年の日本の輸出品目の割合を知りたいとき

④ テストの成績の変化を知りたいとき

⑤ 人物の性格をいくつかの観点から分析するとき

⑥ 人口の年代構成の割合の違いを知りたいとき

○自分のことを説明する材料として、どのようなものが考えられるか、また、その材料をどのような図表で表すと分かりやすくなるのか考えてみましょう。

- ・ 気持ちの変化↓折れ線グラフ
- ・ 性格分析↓レーダーチャート
- ・ 好きなものの順位↓一覧表(ランキング表)
- ・ 一日の時間の使い方↓帯グラフ
- ・ お小遣いを何に使うかの割合↓円グラフ
- ・ 年ごとの読書量の比較↓棒グラフ